

### 『妙義神社』

妙義山の主峰、白雲山の中腹にあり、創建は宣化天皇2年(537)。日本武尊をはじめ名だたる神々が祀られている。国指定重要文化財の唐門や上毛の日光と言われるほど見事な彫刻や、柱の金箔の龍や、羽目板壁の鳳凰がある本社(本殿・拝殿・押殿)は見ごたえがある。春は参道や神社境内にある樹齢200年余りのしだれ桜が楽しめる。

### 『妙義グリーンホテル』

上信越道を走っていると山の上に見えるツインタワー風の建物がこのホテル。ゴルフ場も併設されたりゾートホテルで、お風呂は地下2000mから湧き出る炭酸水素塩泉で、妙義山を眺めながら入浴できる。日帰り温泉でも楽しめ、入浴料は700円。

### 『もみじ平総合公園』

ロープウェイでない長いすべり台など子供の喜ぶ遊具が多数ある他、「群馬県立自然史博物館」や「かぶら文化ホール」、市立の「美術博物館」に、「体育館」「陸上競技場」「野球場」まであり、幅広い年齢層の市民等に親しまれている。

妙義山を見上げながら登る道

### 『菅原神社』

天曆4年(950年)の創建と伝えられ、神像は、道真が25歳の時に自ら彫ったとされており、更に神社内には道真7歳の時の足跡が残っている…とか。礼所に写真が貼ってあるが、チョット怪しい？(笑)

### 『丹生湖』

昭和27年に灌漑用の貯水池として造られた。関東屈指の釣り場として知られ、へら釣りや年間を通じて楽しみ、冬期にはワカサギ釣場としても親しまれている。春には、桜とショウブの花が彩りを添える。

### 『一之宮貫前神社』

上野国の一之宮。安閑天皇元年(531)に創建され、武神である経津主神(ふつぬしのかみ)と農耕と機織の神である比売大神(ひめのおかみ)が祀られている。参道を下った低地に社殿がある全国的に珍しい構造で、本殿・拝殿・楼門は寛永12年(1635)3代將軍徳川家光が再建し、5代將軍綱吉による大がかりな修理を経て今日に至っている。本殿・拝殿・楼門は国指定重要文化財。

### 『富岡製糸場』

明治5年(1872)に日本で最初の官営模範器械製糸工場として創建された。製糸場、繭倉庫(写真によく使われるのは、東繭倉庫)だけでなく、女工館や富岡製糸場の建設指導をしたブリュナの住まいも当時のまま残されている。勿論、外壁の赤煉瓦や建物内の梁なども当時のままで、窓ガラスも当時の分厚い、少しゆがんだものがかなり残っている。さて、ユネスコ世界文化遺産に登録されるか…?

### 『大塩湖』

昭和43年に灌漑用として造成されたダム湖。周囲は公園化され、結婚の森・“いしがみの丘”・展望台・“芝生広場”・“湿生植物エリア”・“ボート乗り場”などがあり、市民の憩いの場になっている。湖の周りには1000本余の桜があり、春には賑わう。

### 『藤田峠』

DWR3以来、久しぶりに森林公園キャンプ場にCPを置くつもりだったが、季節を忘れていた…(泣); 冬にキャンプをする人がいる筈もなく、入口にはチェーンが張られていた。

## 第56回D-Wind Rally Course Layout

小さな黒数字はコマ図番号です。  
※クイズの位置はおよその位置です。

